



Title	原稿募集/総目次 (VOL22 No.1~No.4) 大阪大学大型計算機センターニュース 第88号 (Vol.22 No.4)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1993, 88, p. 99-101
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66007
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

原稿の募集について

本センターでは、5月、8月、11月、2月、にセンターニュースを発行していますが、各号のセンターニュースに掲載する次のような種類の原稿を募集しています。投稿いただいた方には、ご希望により50部お渡しします。どしどしご応募下さい。

1. 随想
2. 計算機を利用して行った研究・開発の紹介
3. プログラムの実例と解説
4. その他、センターニュースに掲載するにふさわしい種々の原稿

<執筆上の注意>

- ・原稿は原則としてワードプロセッサの出力結果にして下さい。手書きでも結構ですが、その場合は黒のボールペンまたは黒のインクで、センター所定の原稿用紙を使用して下さい。原稿用紙は共同利用掛にありますのでお申し出下さい。
- ・フロッピーディスク、その他電子媒体等で原稿を提出される場合は共同利用掛に相談下さい。
- ・ワードプロセッサによる場合は写真製版とさせていただきますので、プリンタの品質にご注意下さい。書式はA4横書きで、例を参考にして下さい。

書式設定例			
1行の文字数	40字(全角)	1頁行数	40行
上端マージン	25mm	下端マージン	25mm
左端マージン	22mm	右端のマージン	22mm

- ・手書きの場合、文中のギリシャ文字、ゴシック、大文字/小文字、上ツキ/下ツキ等混同しやすい文字はわかりやすく指定して下さい。
- ・原則として常用漢字、現代かな使いで統一して下さい。
- ・写真、図、表はできるだけオリジナルを添付し、挿入位置を明示して下さい。
- ・プログラム例をのせられる場合は、端末からの出力紙やラインプリンターに出力したものを付けて下さい。
- ・投稿原稿は、原則として返却致しません。
- ・校正は原則として初校のみ著者をお願いします。その場合の連絡先を明記して下さい。ワープロ原稿の場合は校正はありません。
- ・校正時の訂正、加筆は原則として認めませんのでご了承下さい。
- ・発行月が5月、8月、11月、2月ですので、原稿締切日は、3月、6月、9月、12月の末日です。
- ・投稿についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

記

〒567 茨木市美穂ヶ丘5番1号
大阪大学大型計算機センター共同利用掛
TEL(06)877-5111(内線2814、2815)

総 目 次

(V O L 2 2 No. 1 ~ No. 4)

巻頭言

- ・センター長再任にあたって センター長 No.1 P 1
- ・新しいスーパーコンピュータ特集号発行にあたって センター長 No.3 P 1

特 集

- ・大阪大学大型計算機センターの利用申請について No.1 P16
- ・大阪大学大型計算機センターの計算システム No.1 P24
- ・大阪大学大型計算機センターのソフトウェア No.1 P30
- ・グラフィックワークステーション I R I S - 4 D の
概要と利用法 小林一男 No.2 P59
- ・汎用可視化ツール Explorer の使い方 出口 弘 No.2 P66
- ・事例 1 : フォームクライオターゲットの爆縮実験
データの可視化 出口 弘、福田優子 No.2 P81
- ・事例 2 : イオンビームプロセス・シミュレーション
の可視化 出口 弘、渋谷陽二 No.2 P86
- ・I R I S - 4 D のビデオシステムについて 小林一男 No.2 P93
- ・こう変わる! 大阪大学大型計算機センター 下條真司 No.3 P 2
- ・新スーパーコンピュータシステムの概要 出口 弘 No.3 P 5
- ・S X - 3 R シリーズのハードウェア構成 井上政信、古井利幸、板垣治敏 No.3 P10
- ・オペレーティングシステム SUPER - U X 浜地 真、岡本 明、板垣治敏 No.3 P24
- ・S X - 3 R シリーズの言語プロセッサと開発支援ツール
片山 博、桜井弘之、板垣治敏 No.3 P44
- ・スーパーコンピュータ S X - 3 R 利用法 No.4 P 1

研究開発

- ・蛋白質および核酸データベースの利用法 - FROG system - 三木直正 No.1 P 1
- ・半経験的分子軌道法プログラム、MOPAC の移植と、関連プログラムの開発
高木達也、松村謙一、小野澤寿、野田昭宏、藤原英明 No.2 P 1
- ・ワークステーションでの着信電子メールの FAX への自動転送システムの試作
板崎徳禎 No.2 P29
- ・種子植物分類学文献データベース (T A X A) の検索法 岡田 博 No.3 P53

利用法

- ・マッキントッシュによるインテリジェントターミナル (数値解析を目的とした
使用法を中心に) 福岡俊道 No.1 P 8

プロ指だより

- ・プログラム指導員の自己紹介 No. 2 P33

プロ相だより

- ・プログラム相談員の自己紹介 No. 4 P36

記 事

- ・初めてワークステーションを使われる方へ 中島重雄 No. 1 P58
- ・端末ソフト”HTERM”によるワークステーションの利用 中島重雄 No. 1 P67
- ・翻訳ワークベンチPIVOT入門 中島重雄 No. 2 P99
- ・SPSSによる正準相関分析の実行について 岩井浩一 No. 4 P39
- ・SPSS R4.0の概要 岩井浩一 No. 4 P57
- ・蛋白質データベースをIRIS-4Dで可視化する方法 小林一男 No. 4 P87
- ・IRIS-4Dの静止画出力装置について 出口 弘 No. 4 P95

センターだより

- ・平成4年度研究開発計画の公募について No. 1 P87
- ・平成4年度上半期プログラム相談室の担当表 No. 1 P89 No. 2 P115
- ・平成4年度後期プログラム相談室の担当表 No. 3 P63
- ・平成4年度プログラム指導員について No. 1 P93 No. 2 P119 No. 3 P67
- ・平成4年度データベース指導員について No. 1 P95 No. 3 P69
- ・大型計算機利用に伴う利用者旅費について No. 1 P96 No. 2 P121 No. 3 P70
- ・図書資料室利用の心得 No. 1 P97

報 告

- ・大阪大学大型計算機センター日誌 No. 1 P98 No. 2 P122 No. 3 P71
- ・平成3年度大型計算機稼働状況表 No. 1 P99 No. 2 P123 No. 3 P72

附 表

- ・「速報」掲載一覧 No. 1 P110 No. 2 P132 No. 3 P81
- ・センター刊行物一覧 No. 1 P111 No. 2 P133 No. 3 P82
- ・ACOS-6, SX, EWS4800マニュアル一覧 No. 1 P115 No. 2 P137 No. 3 P86
- ・他センター「ニュース(広報)」掲載一覧 No. 1 P123 No. 2 P144 No. 3 P93